

第 1 1 回定例会 一般質問登壇順

登壇順番	議席番号	氏 名
1	2	北 村 嗣 雄
2	1	刈 田 敏
3	10	淀 川 豊
4	6	高 橋 輝 彦
5	4	高 橋 和 子
6	8	高 橋 宏

一般質問通告書

令和 2 年 11 月 25 日

午前 午後 10 時 40 分 受領

質問事項	質問要旨 (具体的内容)	答弁を 求める者
財政について	<p>① 令和2年度施政方針における今後の財政の取組として、「中期財政計画」を策定し、より一層健全な財政運営に努めると述べているが、その検討内容について伺う。</p> <p>② 中期財政計画の策定と併せ「新庁舎建設基金」の設置検討も述べているが、検討されたのか考えを伺う。</p>	町 長
庁舎について	<p>① 湯田庁舎及び新たに沢内庁舎とする老人福祉センターの改修について、改修内容と今後の見通しについて伺う。</p> <p>② 沢内庁舎とする老人福祉センターの改修に加えて、庁舎規模が大幅に縮小となることから、会議室等を含めた増設を望む住民の声があるようだが、検討されているのか考えを伺う。</p>	

上記のとおり通告します。

令和2年11月25日

西和賀町議会議員 高橋 雅 殿

西和賀町議会議員

議席番号 2 番

氏 名 北村 嗣雄



一般質問通告書

令和 2 年 11 月 25 日

午前 午後 8 時 47 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
西和賀町総合計画	第2次西和賀町総合計画(第3章目標達成のための方策)	町長
について	1. 行政の効率化について	
	新型コロナウイルス感染症は少子高齢化、人口減少対策	
	の取組に対して、大きな負担となっている。	
	これを受け行政の効率化をスピード感を持ち進める事が	
	今、求められるが現状と今後の取組について伺う。	
	(1) 業務改革の推進	
	事務事業のスリム化、行政システムの適正運用、	
	団体等の事務局事務の見直し、地域との関り方の検討	
	について	
	(2) 職員の人材育成と定員管理	
	計画的な研修と意識改革、職場環境の整備、	
	適正な職員定員の管理について	
	(3) 民間活力及びICTの活用推進	
	民間委託の推進、ICT活用の検討、情報システムの	
	クラウド化の推進について	
	○行政サービスのオンライン化の考え	
	○オンライン会議の考え	
	○議会のタブレット化の考え	
	(4) 広域連携の推進	
	隣接市町村等との連携について	

上記のとおり通告します。

令和 2 年 11 月 25 日

西和賀町議会議員 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 1 番

氏名 刈田 敏



一般質問通告書

令和 2 年 11 月 25 日

午前午後 9 時 58 分 受領

①

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を 求める者
給食センター について	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の進捗状況と今後の行程について伺う。 ・新給食センター稼働における具体的な検討状況を伺う。(職員体制等) ・今後、全体計画に変更はあるのか伺う。 	教育長
行政区 について	<ul style="list-style-type: none"> ・先ごろ区長、公民館長、協議会会長等に説明された、来年度からの行政区の運営に係る考え方の詳細について伺う。 ・意見交換会では、一部、行政区の運営移行については、来年度からのスタートは移行期間が短く難しいのではないかと意見もあったかと思うがその点についてはどのように考えているのか伺う。 ・行政区の新しい運営に移行するにあたり、集落支援員の配置等も検討されているようです。これまでも総合戦略等で目標指数を掲げ、その配置には取り組んできたわけですが、複数人の配置はできないままで現在に至っております。そういった現状を踏まえ来年度から集落支援員を増配するにあたって、その見込みはあるのか実現は可能であると考えているのか伺う。 	町長
新ビジネス・ チャレンジ について	<ul style="list-style-type: none"> ・募集が9月末で締め切られたと認識しているが、その後の状況について伺う。 ・多くの申請があったようですが、その中で審査会を開催されて、決定されたと想像しますが、審査会の詳細について伺う。(メンバー・審査基準等) ・今回、社会福祉法人の申請も不採択となっているが、その主な理由について伺う。 ・申請事業の中には、新ビジネスも新型コロナ感染対策についても、それなりのスピード感をもって対応しなければならない事案もあったのではないかと思うが、募集締め切りから1カ月以上も経過しての交付決定では遅すぎる面もあったのではないかと感じるが、その点はどう考えているのか伺う。また、交付決定以前の概算払い等があった事業はあるのか伺う。 ・今回、総事業費2,000万の事業に8,000万余りの申請があったと聞いています。町民にとってはかなり関心度が高く、ニーズが高かった事業であったと改めて認識をするところですが、今後について町長はどう考えているのか伺う。 	町長

一般質問通告書

②

令和 2 年 11 月 25 日

午前午後 9 時 58 分 受領

質問事項	質問要旨 (具体的内容)	答弁を 求める者
新しい生活様式について	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化率 50 パーセントを超える西和賀町において、今後の高齢者介護を考えると、現状の人手不足等に不安を感じます。新型コロナウイルス感染症など感染症が施設で発生した場合については、各施設等でその計画は検討されていると思いますが、日常の介護にまで影響を及ぼすと考えられます。これから求められている新しい生活様式の中で今後、高齢者福祉における介護については行政としてどのように考えているのか伺う。 ・特に人手不足は著しく、日常業務にも入居者数の制限をして対応しているのが現実です。感染症が発生した場合、ますます、そういった制限は大きくなるとも予想されます。 <p>これまでも感染症が発生した場合の別の施設からの応援職員を派遣調整できないかという提案もさせていただきました。また、県の事業でも職員派遣調整事業ということで応援体制の構築に要する経費補助事業もありますが、現状において、人手不足で感染症発生時は、別の施設からの応援職員は必要ですが自分の施設から応援職員を派遣する余裕がないために相互職員派遣体制を構築できないという現状であると認識しております。非常に重大な課題であると考えますが、今後の新しい生活様式の中で重点的に検討していかなければならないと思いますが、その現状認識と考え方を伺う。</p>	町長
火葬場について	<ul style="list-style-type: none"> ・火葬場の水漏れの状況について伺う。 ・今後の対応についてはどのように考えているのか、また、いつ頃補修等の対応を行う予定か伺う。 	町長
細井町政について	<ul style="list-style-type: none"> ・細井町政 3 期目の任期最終年となりました。今年は新型コロナウイルス感染症などの流行が社会状況に大きく影響を及ぼしており、今後の新しい生活様式が重要な課題となっております。 <p>また、これまでも質問してきたわけですが、これから始まる事業、進行中の事業、早急に検討していかなければならない課題等があります。</p> <p>このような状況の中で、細井町政の継続 (4 期目) についてはどのようにお考えなのか伺う。</p>	町長

上記のとおり通告します。

令和 2 年 11 月 25 日

西和賀町議会議長 高橋 雅 殿



西和賀町議会議員

議席番号 10 番

氏名 淀川 豊



①

一般質問通告書

令和 2 年 11 月 25 日

午前(午後) 2 時 10 分 受領

質問事項	質問要旨 (具体的内容)	答弁を求める者
<p>◎新型コロナウイルス対策について</p>	<p>専門家の中には、経済水準が新型コロナ発生前に戻るには最低でも3年から5年はかかるだろうと言う人もいる。それも今収束した場合のことであろう。収束どころか第3波の真っただ中に突入している。当町はどれだけの時間が必要になるのだろうか。岩手県の感染拡大も、歯止めが利かないどころか勢いが増しており、強力な感染拡大対策を講じる必要がある。しかし一方で、経済対策もしっかり継続した取り組みが望まれている。国や県の事業も十分町民に浸透させながら、町独自の政策も講じていかなければならない。更には、当町で発生した場合の誹謗中傷による二次災害に対する備えも考えておく必要がある。</p> <p>① 町の感染拡大対策について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 全国的に「3つの密」、「5つの小」を合言葉に、マスクの着用、手洗い、消毒を徹底しながら皆が取り組んでいるわけだが、感染拡大は勢いを増している。冬になり空気も乾燥し、更なる流行が心配されている。当町では、告知端末による注意喚起をされていて、それなりの効果があるものと思っているものの、もう一步踏み込んだ対策が必要ではないか。 <p>例えば、告知端末等のメディアを活用して、それぞれの現場で大人から子供まで、各々耐え難い思いをしながらもコロナと戦っていることを広くお知らせすることによって、感染予防に強い意識を持ってもらえるのではと考えますが、その方策があるか伺う。</p>	<p>町 長</p>

上記のとおり通告します。

令和 2 年 11 月 25 日

西和賀町議会議員 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 6 番

氏名 高橋 輝彦



一般質問通告書

②

令和 2 年 11 月 25 日

午前(午後) 2 時 10 分 受領

質問事項	質問要旨 (具体的内容)	答弁を求める者
	<p>② 町の経済対策 (新ビジネスチャレンジ事業) について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国や県の補助事業の手の届かない、日が当たらないところへ手を差し伸べた事業が、7月の臨時議会で補正された新ビジネスチャレンジ事業だった。9月末期限で申請を受け付けした中で、感染症対策事業はどれだけの申請があり、どれだけ補助対象としたか伺う。 7月臨時議会質疑の中で、この事業で想定している予算の積算は8者で1,600万とし、また予算の中でこの事業の上限に届いたら終わりということではなく、云々との答弁があった。これは、予算を上回る申請があることを予想しての言葉と思うが、実際に申請の総額、総件数を目の当たりにしどう感じたか。 西和賀町持続化給付金給付事業は、売り上げが前年同月比30%以上減少した方が対象で、二次補正等も上乘せされる支援だった。新ビジネスチャレンジ事業は厳しい条件がなく、30%以上減少に満たなかった方から非常に期待されたものと理解している。さらに求められていたのは、スピード感のある補助金の交付だったろうと感じている。申請締め切りは、9月末日。職員もいろいろな業務を行いながらということで、様々困難はあったろうと推察できる。しかし、今回は特に補助対象外となる方があるわけなので、尚更、早期の判断が必要だったのではないかと考える。今後のため反省点を伺う。 申請書の中身、事業計画書を私は見ていないが、おそらく切実な現実その思いというのは、選考委員に十分伝わるものだっただろうと思っている。7月臨時議会質疑の中で、同様の事業が県でもあるとの話があった。今回対象外となった方の中の希望者には、しっかりと県の同様事業に導き、繋げる考えはあるか。 	

上記のとおり通告します。

令和 2 年 11 月 25 日

西和賀町議会議長 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 6 番

氏名 高橋 輝彦



一般質問通告書

③

令和 2 年 11 月 25 日

午前(午後) 2 時 10 分 受領

質問事項	質問要旨 (具体的内容)	答弁を求める者
	<p>③ 新型コロナに伴う誹謗中傷による二次被害の予防策について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 誹謗中傷による二次被害も、全国的に深刻な問題となっている。これにより、学校や地域の中でイジメが発生し、その土地を追われる人など、重大な問題が発生している。今では、誹謗中傷や、仕事が出来なくなることを恐れ、PCR検査を拒否する方も増えているとのこと。気持ちは分からなくもない。それだけ恐怖だということだ。しかし結局、周囲を巻き込むという取り返しのつかない事態に陥るわけだが。当町にはまだ新型コロナ感染症は発生してはいないものの、県内の感染拡大の勢いは凄まじい。いつ当町にも発生するのか、時間の問題とも感じる。ぜひ、発生前に予防策を講じることが肝要と思われるが考えを伺う。	

上記のとおり通告します。

令和 2 年 11 月 25 日

西和賀町議会議長 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 6 番

氏名 高橋 輝彦



一般質問通告書

①

令和 2 年 11 月 25 日

午前(午後) / 時 55 分 受領

質問事項	質問要旨 (具体的内容)	答弁を 求める者
<p>1. 新型コロナウイルス対策について</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症が岩手県内でも拡大してきており、福祉施設のデイサービス事業所でクラスターが発生したと報じられています。デイサービスは、日々自宅からの通所であり家族や近隣とのふれあいもありますので、より注意が必要と思われます。この事態を受けて、今後注意すべきことがあれば、この機会に議会も重要な点を共有し発生阻止に協力するため、当局の所見を伺います。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の発生が第3波に入っていると言われ、冬を迎えてより一層マスクを着用し、三密を避けるようにとのことです。国のG・T・Oキャンペーンも意義が問われつつ、動向が注目されています。その中で第3波による経済的支援として、第3次目の国の支援がどういう動きになっているのか伺います。</p> <p>また、9月議会以降で補正予算分の交付金において、町として必要な住民に対し支給すべき事業として滞りなく実施されているか伺います。</p>	<p>町 長</p>

上記のとおり通告します。

令和2年11月25日

西和賀町議会議長 高橋雅 殿



西和賀町議会議員

議席番号 4番

氏名 高橋和子



一般質問通告書

②

令和 2 年 11 月 25 日

午前/午後 / 時 55 分 受領

質問事項	質問要旨 (具体的内容)	答弁を 求める者
<p>2. 国民健康保険 税について</p>	<p>①国民健康保険の問題では、国の医療保険の在り方として重大な格差があるということをご申上げてきました。国民健康保険加入者の内訳を県統計の実態調査で見ると、農林水産業 12.1%・その他の自営業 14.3%・被用者 28.1%・無職 39.1%・その他 6.8%であり、所得階級においては、所得なし 20.8%・所得なし～100万円未満 23.1%・100万円～200万円 23.1%・200万円以上 22.3%となっており、国保財源の困難な実態を表しております。そのために全国知事会が1兆円を投入することにより財源を支えるよう国に申し入れをしておりますが、その返事がないままこのコロナ禍に入ってしまいました。</p> <p>収入の少ない国民集団が、どの医療保険よりも高額な保険料を支払い、生活を切り詰めて暮らしています。中小企業が加入する協会健保の2倍です。特に子育て中の若い世代に支援が必要です。</p> <p>以前も取り上げましたが、子どもの数が多いほど負担が大きくなる均等割りに対して負担を免除していくということは、子育て支援につながり、また若い世代を町に迎えるために必要なことと考えます。</p> <p>財政状況を勘案しながら賦課方式の見直しを含め、税率改定について検討することでしたが、国保の広域化から2年が経過し、その後の検討経過から判断されての所見を伺います。</p>	<p>町 長</p>

上記のとおり通告します。

令和2年11月25日

西和賀町議会議長 高橋雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 4番

氏名 高橋和子



一般質問通告書

③

令和 2 年 11 月 25 日

午前(午後) / 時 55 分 受領

質問事項	質問要旨 (具体的内容)	答弁を 求める者
3. 八年橋の建設 計画について	<p>八年橋は建設されて今年の 12 月で 49 年が経過します。何度も手を加えて現在に至っておりますが、町の建設計画に登載し、事業費をかけながら建設への足掛かりを付けるべきと考えます。</p> <p>その理由として、</p> <p>①老朽化しており、当時の建設状況から見ても長寿命化対策を施しても耐用できるか問題であること。(橋面の補修工事の際も工事を開始してからさらに破損箇所が見付かり、追加工事が発生したと聞いています。)</p> <p>②災害から地域住民を守るために必要であること。近年の豪雨災害は予測が難しく、以前に比べて短時間での降水量が多いことから、地区の避難所が水に浸かってしまう。橋を新築、橋脚を深くし、下流にある土留めを撤去することで川床を下げると、水位が下がり集落に水が溜まるのを防ぐことができると考えます。</p> <p>③長瀬野集落は、和賀川を挟む県道の東側の集落として、沢内地区では一番大きく人口も家屋も多い地域です。一度被害に遭えば甚大であり、復旧にも莫大な予算がかかることとなり、大きい集落であることから人命に危険が及ぶ場合も考えられます。</p> <p>大雨が降るたびに眠れない住民が少なくありません。建設計画に載せ、一歩でも進めていくべきと思いますが、その所見を伺います。</p>	町 長

上記のとおり通告します。

令和 2 年 11 月 25 日

西和賀町議会議長 高橋 雅 殿



西和賀町議会議員

議席番号 4 番

氏 名 高橋 和子



一般質問通告書

令和 2 年 11 月 25 日
 午前 / ~~午後~~ / 時 25 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
<p>公民館を地区集会所にする案について</p>	<p>10月下旬、新聞報道で、町内の公民館を地区集会所に改める案が報道されました。地域住民に直接関わる重要案件を、住民・議会に具体的な説明を行う前にマスコミ報道を行なった意図を伺う。</p> <p>この案を来年度から実現したいとのことだが来年度は町長選の年でもあり、これから住民に説明し進めていくのは、タイムスケジュール的に無理があるのではと思うが当局の見解を伺う。</p> <p>集落支援センターを新設し、町職員も常駐するとの案だが、職員の業務内容はどの様なことを想定しているのかを伺う。</p>	<p>町長</p>
<p>町内の農地・水田の活用法について</p>	<p>来年度の主食用米の生産目標が公表されました。</p> <p>国の指した米適正生産量から本県の目安を算定した数値だが、今年度より3.4%の減少案が示されました。</p> <p>主食用米の減産傾向は今後も続くと思われるが、西和賀町として農地・水田の活用をどの様に進めていくのかを伺う。</p> <p>また、現在作付されている米・大豆・ソバ・水田牧草・飼料用作物等の現況と課題を伺う。</p>	<p>町長</p>

上記のとおり通告します。

令和 2 年 11 月 25 日

西和賀町議会議員 高橋 雅 一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 8 番

氏名 高橋 宏

